

## 高橋 恭子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 高橋恭子（2020）「第1部第2章第4節 専門職倫理と倫理的ジレンマ『社会福祉学習双書』編集委員会編『社会福祉学習双書 2020 第9巻社会福祉援助技術論Ⅰ』全国社会福祉協議会，62-70.
- 2) 高橋恭子（2020）「第1部第4章第1節 ソーシャルワーク前史」『社会福祉学習双書』編集委員会編『社会福祉学習双書 2020 第9巻社会福祉援助技術論Ⅰ』全国社会福祉協議会，124-135.

### 3 その他の著作

- 1) 高橋恭子（2019）「第39回日本医療社会事業学会分科会報告 第3分科会 ソーシャルワーク実践Ⅲ、業務分析・業務開発Ⅰ」『医療と福祉』53-2, 3-4.

### 4 学会等での活動

- 1) 高橋恭子，高田奈央，小峯千明，他（2019）「リフレクティング・プロセスを用いた事例検討の効果」第39回日本医療社会事業学会.
- 2) 高橋恭子（2019）第39回日本医療社会事業学会第3分科会「ソーシャルワーク実践Ⅲ、業務分析・業務開発Ⅰ」座長.
- 3) 高橋恭子（2019）神奈川県医療ソーシャルワーカー協会ソーシャルワーク研修「スーパービジョン」講師.

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) かながわ人権政策推進懇話会委員.
- 2) 横須賀市男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会委員.
- 3) 横須賀市男女共同参画市民サポーター会議ファシリテーター.
- 4) 日本社会福祉学会、機関誌『社会福祉学』査読委員.
- 5) 日本医療社会福祉協会、研修統括部委員.
- 6) 日本医療社会福祉協会、保健医療分野におけるソーシャルワーク専門研修通信課程課題作成、採点担当.
- 7) 第67回日本医療社会福祉協会全国大会、第39回日本医療社会事業学会、かながわ全国大会みらいプロジェクトメンバー.

### 6 学内教育活動

- 1) 学生サークル「Child Wish」顧問.
- 2) 学生サークル「バスケットボール部」顧問.
- 3) 学部担当科目「医療福祉論」「精神保健学Ⅱ」「社会福祉の歴史と現代社会」「ヒューマンサービス論」「ソーシャルワーク演習Ⅰ」「ソーシャルワーク演習Ⅱ」「ソーシャルワーク実習」「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「社

会福祉専門演習Ⅰ」「社会福祉専門演習Ⅱ」「卒業研究」「社会福祉専門実習」.

- 4) 大学院担当科目 「ソーシャルワーク特論Ⅳ」「社会福祉特別演習」「社会福祉特別研究」「がん看護学演習Ⅱ」「医療社会福祉実践・政策特論」「医療社会福祉実践・政策演習」「保健福祉学特別研究」.
- 5) 修士論文作成指導 1名、指導補助 2名、修士論文主査 1名.
- 6) 国家試験対策講座担当科目 「保健医療サービス」.
- 7) 実践教育センター担当科目 「保健医療福祉論」.

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 社会福祉学科長.
- 2) 教育研究審議会委員.
- 3) 学長補佐会議委員.
- 4) 総務企画委員会委員.
- 5) 地域貢献センター運営委員.
- 6) 第二次将来構想検討委員会委員.

## 8 社会貢献

- 1) 高校教員向け入試説明会学科説明.
- 2) 性暴力対応ネットワーク StaRT かながわ事務局長.

## 小林 正稔（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 3 その他の著作（いじめ問題等の報告書複数、共同執筆）

- 1) 私立〇〇学院高等学校・いじめ重大事案調査報告書
- 2) 〇〇市〇〇小学校いじめ重大事案調査報告書他 3 編
- 3) 神奈川県教育委員会・かながわこども若者支援プログラム  
その他

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県教育委員会自立活動支援教諭（臨床心理士）スーパーバイザー
- 2) 神奈川県教育委員会スクールカウンセラー採用アドバイザー
- 3) 神奈川県教育委員会スクールソーシャルワーカー運用アドバイザー
- 4) 神奈川県教育委員会教員採用試験問題点検委員
- 5) 横浜市教育委員会学校課題解決専門員
- 6) 横須賀市精神保健協議会会長
- 7) 横須賀市家庭子ども相談支援専門委員（スーパーバイザー）
- 8) 横須賀市児童相談所専門委員（スーパーバイザー）
- 9) 横須賀市教育委員会支援教育推進委員会委員
- 10) 横須賀市教育委員会いじめ問題等専門委員会会長
- 11) 海老名市教育委員会いじめ問題等専門委員会会長
- 12) 三浦市教育委員会いじめ問題調査専門委員会会長
- 13) 秦野市子ども子育て会議会長
- 14) 秦野市人権施策懇話会座長
- 15) 秦野市高齢者保健福祉推進委員会委員
- 16) 秦野市公的介護施設等設置・運営法人選考委員会
- 17) 秦野市教育委員会いじめ問題対策調査委員会会長
- 18) 神奈川県立釜利谷高等学校・学校運営協議会委員（コミュニティスクール）
- 19) 神奈川県立横浜明朋高等学校・学校評議会委員
- 20) 神奈川県立横浜ひなたやま支援学校・学校評議会委員
- 21) 神奈川県立大楠高校・学校運営評議会委員
- 22) 横浜市立仲尾台中学校区・学校運営協議会委員・副会長（コミュニティスクール）
- 23) 横浜市立浦島丘小学校・学校運営協議会委員・副会長（コミュニティスクール）
- 24) 社会福祉法人聖音会・児童養護施設「鎌倉児童ホーム」心理スーパーバイザー
- 25) 社会福祉法人成光福祉会・児童養護施設「成光学園」スーパーバイザー
- 26) 社会福祉法人心泉学園・児童養護施設「心泉学園」スーパーバイザー
- 27) 社会福祉法人誠心会・児童養護施設「しらかば子どもの家」スーパーバイザー
- 28) 社会福祉法人高松児童福祉会・あゆみ保育園第三者委員
- 29) 社会福祉法人横浜やまびこの里・評議員選任解任委員会委員
- 30) 社会福祉法人エリザベス・サンダース・ホーム・評議員選任解任委員会委員

- 31) NPO 法人・かながわ虐待ネグレクト専門家協会理事長
- 32) NPO 法人・ヨコハマチャイルドライン理事
- 33) NPO 法人・コロンプス・アカデミー理事
- 34) NPO 法人・神奈川県スクールカウンセラー協会監事
- 35) 独立行政法人海技教育機構事案再発防止委員会委員・副会長  
その他

## 6 学内教育活動

- 1) 人間関係とコミュニケーションⅠ、人間関係とコミュニケーションⅡ、臨床心理学臨床家族心理学、カウンセリング論、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク実習指導Ⅱ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、卒業研究を担当する他に複数の講義の一部を担当している。大学院では、特別研究、現代社会と福祉を担当、児童福祉論も一部担当。
- 2) 講義は、座学と演習の両方を行うので、教材の研究及び改訂、教育法の改善に力を注いでいる。
- 3) 学生の学修支援及び悩み等の相談にも積極的に対応している。

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 人権・倫理委員会委員
- 2) 神奈川県立保健福祉大学誌 投稿論文 査読（1編）

## 8 社会貢献

- 1) 「神奈川県教育委員会・学級経営支援非常勤講師」制度を創設し、非常勤講師育成のアドバイザーとしての活動。これにより、主に小中学校の教員の授業力の向上を図る一助となっており、また同時に、豊富な経験と知識を持っている退職教員の力を活用し、教育力の継承が図られている。
- 2) 神奈川県教育委員会と共催で「ソーシャルワークの視点を持った教員養成研修」を企画・運営・助言を行い実施している。  
児童・生徒を取り巻く様々な社会状況に対処するため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーが導入されているが、連携の悪さや、協働の出来なさから十分に活用されていない側面は否めない。そこで、受け入れる学校側の教員にもソーシャルワークの視点を持たせることにより、相互理解・相互支援体制を作り易くし、児童・生徒の生活の質を向上させる一助となることを目指している。受講者は学校長から推薦された支援教育コーディネーターを中心としている。
- 3) 「神奈川県警察本部・大学生少年サポーター」への学生派遣  
神奈川県警察本部少年保護相談センターを中心に行っている、「大学生少年サポーター」に、この制度が創設以来ゼミ生を派遣し、非行を犯してしまった少年たちに対しての支援を行っていると同時に、活動についてのアドバイスをしている。
- 4) 横須賀市児童相談所サポーター及び夜間指導員の派遣  
横須賀市児童相談所の創設に際しては、準備室のアドバイザーとして支援を行い、創

設後は、専門員としてスーパーバイザーをしているが、その一環として児童への支援を行う、サポーターと一時保護者の夜間指導員として学生を派遣し、学生の学修の機会を確保するとともに、児童相談所の運営の一助として支援している。

#### 5) 児童養護施設等への支援

自らがスーパーバイザーとして活動している児童養護施設を中心として、学生のボランティアやアルバイトを派遣し、学生の学修支援を行うとともに児童福祉の向上のための人材育成に当たっている。ちなみに、スーパーバイズの内容としては、施設運営の助言から始まり、児童支援のスキルアップの支援、セラピーについての助言など全般にわたり、職員の資質向上にも貢献している。さらに、学童保育への支援も複数箇所で行っている。

#### 6) 横須賀市、海老名市、秦野市、三浦市のいじめ等の調査委員会において委員としてまた会長として、多くのいじめ事例に対する調査や、報告書作成に対応。

特に重大事案に対しての調査・検証等に自ら対応するだけでなく、技術提供も行っている。

その他

### 9 講演、放送

- 1) 神奈川県教育委員会・学級経営支援非常勤講師研修会講師
- 2) 神奈川県教育委員会・ソーシャルワークの視点を持った教員養成講座講師
- 2) 神奈川県要約筆記者養成研修会講師（伝達の学習 1）
- 3) 横須賀市要約筆記者養成研修会講師（伝達の学習 1）
- 4) 横須賀市要約筆記者養成研修会講師（援助技術）
- 5) 相模原市要約筆記者養成研修会講師（伝達の学習 I）
- 5) 神奈川県立大津高等学校校内研修会講師
- 6) 秦野市教育委員会学級経営研修会講師
- 7) 藤沢市小学校校長会研修会講師
- 8) 平塚市教育委員会家庭教育支援センター事例研修会講師
- 9) 横須賀市児童相談所・児童福祉司養成研修講師

その他

## 新保 幸男（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 新保幸男・小林理編著『家庭支援論』（中央法規出版、編著）

### 3 その他の著作

- 1) 新保幸男(2020)「社会的養護における人材育成等の課題に対する研究（H28-政策-指定-007）」(厚生労働科学研究報告書、研究代表者 新保幸男)
- 2) 打越友美・新保幸男（2020）「クライアントの判断能力の程度に応じた自己決定：パイスタックの4文献の比較を通して」『日本社会福祉学会関東部会 2019 年度研究大会要旨集』

### 4 学会等での活動

- 1) 日本子ども家庭福祉学会 学会誌編集委員会査読委員
- 2) 同上 会員
- 3) 日本社会福祉学会 学会機関誌編集委員会委員
- 4) 同上 学会機関誌査読委員
- 5) 同上 会員
- 6) 日本保健福祉学会理事
- 8) 同上 会員
- 7) 日本キリスト教社会福祉学会会員
- 8) 福祉哲学研究会会員
- 9) 全国児童相談研究会会員
- 10) ヒューマンサービス研究会会員

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 内閣府 子供の貧困対策に関する有識者会議（座長代理）
- 2) 内閣府 子供・若者育成支援のための有識者会議構成員
- 3) 厚生労働省 社会保障制度審議会臨時委員
- 4) 厚生労働省 社会保障審議会児童部会委員（部会長代理）
- 5) 厚生労働省 社会保障制度審議会児童部会「ひとり親家庭への支援施策の在り方に関する専門委員会」委員（委員長代理）
- 6) 厚生労働省 ひとり親家庭等の在宅就業支援事業評価検討会委員（委員長）
- 7) 厚生労働省 令和2年度ひとり親家庭等自立促進基盤事業審査委員
- 8) 神奈川県 神奈川県子ども・子育て支援推進協議会（会長）
- 9) 東京都 「ひとり親家庭自立支援計画策定委員会」（副委員長）
- 10) 横須賀市 児童福祉審議会委員
- 11) 横須賀市 児童福祉審議会子ども・子育て部会（副部会長）
- 12) 横須賀市 児童福祉審議会子ども育成部会（部会長）

- 13) 横浜市「就学奨励対策審議会」委員
- 14) 横浜市社会福祉協議会「苦情解決調整委員会」委員
- 15) 財団法人養育費相談支援センター運営会議委員
- 16) 社会福祉法人横須賀基督教社会館 評議員
- 17) 財団法人鉄道弘済会『社会福祉研究』査読委員
- 18) 神奈川県保育会保育園利用者相談室 第三者委員会委員・運営委員会委員
- 19) 公益財団法人児童育成協会「企業主導型保育事業審査会」(委員長)
- 20) 厚生労働省「子どもの学習・生活支援事業における生活習慣・環境改善に関する支援の先進事例に関する調査研究事業」委員
- 21) 内閣府「子供の貧困実態調査に関する検討会」委員

## 6 学内教育活動

- 1) 研究指導教員として、大学院生1名の研究指導を担当した。
- 2) 修士論文審査主査として、修士論文1本の審査を担当した。
- 3) 大学院において、「社会福祉原論」「児童福祉特論」「社会福祉調査研究方法論」「社会福祉学特別研究」を担当した。
- 4) 学部において、「ヒューマンサービス論2」「児童福祉論」「社会福祉専門演習Ⅰ」「社会福祉専門演習Ⅱ」「社会福祉専門実習」「卒業論文」の授業を担当した。「社会福祉基礎演習Ⅰ」において「社会福祉学の学び方」について講義した。さらに、「ヒューマンサービス総合演習」の授業において学生の学びの様子を観察した。
- 5) 学科で実施している国家試験対策講座において「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」を担当した。
- 6) 学部ゼミ・大学院ゼミの現役・卒業生を中心とする研究会を開催した。
- 7) 学部ゼミ・大学院ゼミの現役・卒業生を中心とする事例研究会を開催した。
- 8) 学部のゼミにおいて、3年次生6名、4年次生4名の指導を行った。
- 9) ソーシャルワーク専門実習の担当教員として、実習指導及び講義・演習を行った。

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 社会福祉学科人事小委員会委員
- 2) 図書委員会委員
- 3) 自己評価委員会委員

## 8 社会貢献

- 1) 資生堂社会福祉事業財団が実施している奨学金支給制度(児童養護施設等へ措置されている児童が大学等へ進学するために支給するものにかかわる審査会の委員長として審査を担当した。

## 9 講演, 放送

- 1) 全国社会福祉協議会中央福祉学院にて社会福祉専門職に対する講演「児童家庭福祉」5回

- 2) 全国社会福祉協議会中央福祉学院にて児童福祉司資格認定講習会講演「児童家庭福祉」
  - 3) 徳島県「学習支援について」
  - 4) 東京都 社会的養護専門職スーパーバイザー研修講師 2回
  - 5) 東京都 社会的養護基幹的職員研修会
  - 6) 母子生活支援施設さくら荘にて幹部職員研修会「ひとり親家庭自立支援計画」
  - 7) 自由民主党新潟県支部「子どもの貧困対策について」
  - 8) かながわ子ども虐待予防研究会「児童虐待防止及び予防に関する法律改正の動き」
  - 9) 神奈川県「子どもの自己決定と自立支援」
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 厚生労働科学研究「社会的養護における人材育成等の課題に対する研究（H28-政策-指定-007）」（研究代表者、新保幸男）3年間の研究報告書を提出した。



## 玉川 淳（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 玉川淳（2019）第2章第1節 地域共生社会とは，第2節 地域包括ケアシステム，第5章第5節 地域における保健医療福祉サービスの提供体制．介護職員関係養成研修テキスト作成委員会編．二訂介護福祉士養成実務者研修テキスト 第1巻人間の尊厳と自立 社会の理解 I・II (pp.161-168,pp.307-317)．東京．長寿社会開発センター．
- 2) 玉川淳（2019）科目3第1章第1節 介護環境の特徴の理解．介護職員関係養成テキスト作成委員会編．二訂介護職員初任者研修テキスト 第1巻人間と社会・介護1(pp.74-82)．東京．長寿社会開発センター．

### 4 学会等での活動

- 1) 玉川淳「公衆衛生法の体系化に向けた試論」東京社会保障法研究会・研究報告（於東洋大学）2020年2月15日．

### 6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目「ヒューマンサービス総合演習」「保健福祉行政論」「社会福祉行財政と福祉計画」（分担）「社会福祉基礎演習Ⅱ」
- 2) 大学院担当科目「保健福祉政策特論」（分担）

### 7 学内各種委員会活動

- 1) ヒューマンサービス研究会世話人．

## 中村 美安子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 中村美安子(2020). 社会福祉士養成講座編集委員会編集. 第2章社会福祉の再編と地域福祉 6 介護保険法・社会福祉法と地域福祉,7 これからの地域福祉のあり方報告と安心生活創造事業. 社会福祉学習双書 2019 第8巻地域福祉論 (改訂第10版) 地域福祉の理論と方法. pp.64-70. 東京: 全国社会福祉協議会. 2020.3

### 2 学術論文

- 1) 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰寛 (2019). 空き家活用による住民福祉活動拠点に関する研究—生活支援に取り組む住民福祉活動拠点に適した空き家の条件. (原著). 日本建築学会計画系論文集第84巻第758号. pp.839-848. 査読有. 2019.4
- 2) 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰寛 (2020). 住民福祉活動拠点確保における空き家活用に関する研究—空き家情報が集積する場としての成年後見人の可能性—. (原著). 日本建築学会計画系論文集第85巻第769号. pp.537-546. 査読有. 2020.3
- 3) 石井忍, 王維, 中村美安子 (2020). 入所者の重度化に対応するユニットケアの体制に関する研究—特別養護老人ホームにおける現状と課題—. (報告). 神奈川県立保健福祉大学誌第17巻第1号. pp.93-101. 査読有. 2020.3
- 4) 西村淳, 中村美安子, 吉中季子, 大島憲子, 中越章乃 (2020). 社会福祉専門職の専門性に関する意識—卒業生調査の結果から—. (資料). 神奈川県立保健福祉大学誌第17巻第1号. pp.113-121. 査読有. 2020.3

### 4 学会等での活動

- 1) 西村淳, 新保幸男, 中村美安子, 吉中季子, 中越章乃, 種田綾乃 (2019). 社会福祉専門職の専門性に関する意識—社会福祉系大学卒業生の調査結果から—. 日本社会福祉学会秋季大会 (大分). 2019.10.22

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省社会・援護局. 社会福祉推進事業評価委員会委員. 2011.9～
- 2) 横浜市福祉のまちづくり推進会議副委員長. 2013.7.～
- 3) 横浜市子ども・若者支援協議会委員. 2016.11.1～
- 4) 横浜市介護保険運営協議会委員. 2018.8～
- 5) 横浜市福祉のまちづくり推進会議小委員会委員長. 2020.1～
- 6) 全国民生委員児童委員連合会. 地域福祉推進部会委員. 2011.5～
- 7) (福) 横須賀市社会福祉協議会日常生活自立支援事業審査会委員. 2013.4～
- 8) (福) 大和市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員会委員. 2013.9～
- 9) (公財) 社会福祉振興・試験センター 介護支援専門員実務研修受講試験委員. 2014.4～2020.3
- 10) (一社) 生命保険協会 「元気シニア応援団体に対する助成活動」 先行審査会委員.

## 2014.1～2020.3

- 11) (福) 狛江市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員. 2016.6.～
- 12) (福) 狛江市社会福祉協議会. コミュニティソーシャルワークアドバイザー. 2018.4～
- 13) (福) 横須賀市社会福祉協議会. よこすか市民後見人等運営事業推進会議委員. 2019.4～
- 14) (福) 横浜市福祉サービス協会理事 2019.6～

## 6 学内教育活動

- 1) 平成 31 年度社会福祉士国家試験対策講座において「地域福祉論」「社会福祉行財政と福祉計画」の資料作成及び講師.
- 2) 実践教育センター主催 他職種連携推進課程において「地域生活支援論」の講師.

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 入試委員会委員. 2019.4～
- 2) 公立大学協会社会福祉系部会連絡会担当. 2009.4～2020.3
- 3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟担当. 2017.4～2020.3
- 4) 社会福祉学科各種学会担当. 2017.4～2020.3

## 8 社会貢献

- 1) 大津市民生児童委員協議会研修会. 民生児童委員活動に関する講義と本学学内見学を行った. 2019.5

## 9 講演, 放送

- 1) 全国社会福祉協議会中央福祉学院主催. 通信課程集合研修 主事民間 (春期) 第 3 回及び第 8 回において地域福祉論の講義を行った.
- 2) 全国社会福祉協議会中央福祉学院主催. 通信課程集合研修 主事民間 (春期) 第 8 回において地域福祉論の講義を行った.

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C). 研究代表者. 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰寛. 地区社会福祉協議会活動推進における空き家活用型専有拠点に関する研究. 平成 28 年度～31 年度. 年 350 万円. 2016.4.1～2020.3.31
- 2) 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C). 研究代表者. 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰. 住民福祉活動拠点の確保における空き家活用方策に関する研究. 平成 31 年度～令和 3 年度. 3,38 万円. 2019.4～2022.3.
- 3) 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C). 研究協力者. 藤岡泰寛, 大原一興, 田中 稲子, 野原 卓. 異世代シェア型地域居住モデル構築を通じた郊外住宅地の介護予防力向上に関する研究. 平成 31 年度～令和 3 年度. 500 万円. 2019.4～2022.3.

## 14. その他

- 1) 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰寛 (2020). 神奈川県内の司法書士で成年後見人である者 389 名を対象に「神奈川県内成年後見人 (司法書士) が管理する空き家に関する調査」を実施. 2020.1
- 2) 中村美安子, 大原一興, 藤岡泰寛 (2020). 全国の社会福祉協議会のうち空き家活用型活動拠点を持つ地区がある市町村社協 47 か所を対象に「空き家活用型住民福祉活動拠点に関する調査」を実施. 2020.3
- 3) 石井忍, 王維, 中村美安子 (2019). 神奈川県内のユニットケアを実施する特別養護老人ホーム 4 カ所にヒアリング調査を実施. 2019.4～6
- 4) 石井忍, 松田愛美, 中村美安子 (2020). 神奈川県内のユニットケアを実施する特別養護老人ホーム 180 カ所を対象に「ユニットケアにおける食事介助等に関する調査」を実施. 2020.2

## 西村 淳（大学院保健福祉学研究科・ヘルスイノベーション研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 西村淳（2020）「諸外国における社会保障制度の概要」 社会福祉学習双書編集委員会編『社会保障論』全国社会福祉協議会,285-311.

### 2 学術論文

- 1) 西村淳「ソーシャルワーカーと法の関係に関する日英比較—ソーシャルワーカーの実践・教育・役割に着目して—」『社会福祉研究』第 134 号（2019 年 4 月）
- 2) 西村淳「高齢者の所得保障制度体系の検討」『日本年金学会誌』第 38 号（2019 年 4 月）
- 3) 西村淳「社会保障の理念と改革の哲学」『週刊社会保障』No.3023（2019 年 5 月）
- 4) 西村淳「高齢者の所得保障と法」『社会保障法』第 35 号（2019 年 12 月）
- 5) 西村淳「雇用の変容に対応した年金制度とは—長く働き続けられるために—」『生活経済政策』No.275（2019 年 12 月）
- 6) 西村淳・中村美安子・大島憲子・吉中季子・中越章乃「社会福祉専門職の専門性に関する意識—卒業生調査の結果から—」『神奈川県立保健福祉大学誌』第 17 巻第 1 号(2020 年 3 月)
- 7) 西村淳「福祉サービス提供過程の法的分析—ソーシャルワーク法試論—」『年報公共政策学』第 14 号（2020 年 3 月）

### 3 その他の著作

- 1) 西村淳「介護の国際比較」『厚生指標』第 66 巻第 7 号(2019 年 7 月)
- 2) 西村淳「高齢者とは何か？」『厚生指標』第 66 巻第 13 号(2019 年 11 月)
- 3) 西村淳「人手不足と人口減少社会」『厚生指標』第 67 巻第 3 号(2020 年 3 月)

### 4 学会等での活動

- 1) 西村淳「高齢者の所得保障と法」日本社会保障法学会第 74 回大会（2019 年 5 月・愛媛大学）
- 2) 西村淳・新保幸男・中村美安子・吉中季子・中越章乃・種田綾乃「社会福祉専門職の専門性に関する意識—社会福祉系大学卒業生の調査結果から—」日本社会福祉学会第 67 回秋季大会（2019 年 9 月・大分大学）
- 3) Jun NISHIMURA, "Structure of Personal Social Services in the Regional Space--in the context of Japanese community care policy" 日本・ベルギー国際シンポジウム（2020 年 3 月・ルーヴェンカトリック大学）

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本年金学会幹事（通年）

- 2) 横浜市国民健康保険運営協議会委員（会長、通年）
- 3) 横須賀市人権施策推進会議委員（委員長、通年）
- 4) 横須賀市社会福祉審議会委員（高齢福祉専門分科会長、通年）
- 5) 社会福祉士および精神保健福祉士試験委員（通年）
- 6) 国家公務員試験専門委員（2019年7月から）
- 7) 『年金と経済』編集委員（通年）
- 8) 北海道大学公共政策学研究センター研究員（通年）

## 6 学内教育活動

- 1) 学部の講義担当：「保健医療福祉論Ⅱ」「社会福祉の法と制度」「法と人間」「福祉の哲学」
- 2) 学部の演習担当：「社会福祉専門演習Ⅰ」「社会福祉専門演習Ⅱ」「社会福祉特別演習」
- 3) 卒業研究指導（学部）6名
- 4) 大学院保健福祉学研究科の講義担当：「保健福祉政策特論」「多職種連携システム開発演習」
- 5) 大学院ヘルスイノベーション研究科の講義担当：「財政と社会保障」
- 6) 博士前期課程1名、博士後期課程1名の論文指導
- 7) 実践教育センター：教員・教育担当者養成課程・介護コース「保健医療福祉論」

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院保健福祉研究科運営会議委員
- 2) 大学院保健福祉研究科入試委員（委員長）

## 8 社会貢献

- 1) オープンキャンパスに参加（2019年8月）
- 2) 社会福祉法人一石会苦情解決委員（通年）
- 3) 横須賀市鶴が丘地区「人社プロジェクト」に協力

## 9 講演、放送

- 1) 「社会保障制度と企業年金のこれからの課題」企業年金活用研究会（2019年8月）
- 2) 「年金及び地域福祉の現状」北海道大学公共政策大学院（2019年10月）

## 10 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 科研費補助金（基盤研究 C）「地域福祉の法的権利構造の解明に関する研究—市民参加支援としての社会福祉の観点から」（研究代表者）
- 2) 科研費補助金（基盤研究 B）「空間と法の相互規定性から見た公法学の再構築—学際的アプローチ」（分担研究者）
- 3) 科研費補助金（基盤研究 B）「地域の再生を通じた持続可能な社会保障制度の再構築」（分担研究者）

- 4) 厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業(科学推進総合研究事業))「公私年金の連携に注目した私的年金の普及と持続可能性に関する産学官の横断的研究」(分担研究者)

## 山本 恵子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 「都市コモンズから 『共』を問う」『賃金と社会保障』1744号、2019年12月下旬号、39-48.
- 2) 共著「福祉コモンズと社会的企業」『Human Welfare』第12巻第1号、関西学院大学人間福祉学部研究会、pp. 29-44, 2020年3月

### 4 学会等での活動

- 1) 日本社会福祉学会会員

### 6 学内教育活動

- 1) 「高齢者福祉論」「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」「卒業研究」「高齢者福祉特論」「ケアマネジメント・地域ケア特論」「特別研究」「保健福祉国際政策特論」

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 大学院研究科運営委員
- 2) 介護コース・コース長

### 8 社会貢献

- 1) 葉山町介護保険事業計画委員長
- 2) 葉山町地域包括支援センター運営委員長
- 3) 横須賀市指定管理者選考委員

### 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 代表者・基盤研究(C) 17K04212 貧困削減と捕捉率に関する日英比較研究 平成29年度～令和2年度
- 2) 分担者・基盤研究(C) 19K02175 英国の福祉改革「働くための福祉」に関する調査研究 ―自立と就労の理論化に向けて― 令和元年度～令和3年度

### 14 その他

- 1) ローカル・ガバナンス研究会幹事 関西学院大学大阪梅田キャンパスにおいて、毎月定例で開催し、日英の高齢者福祉政策・社会政策に関する文献調査を行った。



## 在原 理恵（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 4 学会等での活動

- 1) 「厚生労働省平成 30 年度障害者総合福祉推進事業指定課題 22『グループホームを利用する障害者の生活実態に関する調査研究』事例調査報告」障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会調査報告会（2019.6.9）

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 運営委員（2010.6～）
- 2) 神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉サービス第三者評価推進機構 障害者グループホーム第三者評価部会 部会長（2014.4～）
- 3) 神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉サービス第三者評価推進機構 運営委員会 委員長（2018.4～）
- 4) 神奈川県障害者生産活動支援事業 工賃アップ推進検討会 構成員
- 5) 神奈川県障害者施策審議会委員（2016.6～）
- 6) 社会福祉法人自立の家 評議員（2017.4～）
- 7) 社会福祉法人県央福祉会 理事（2018.6～）
- 8) 神奈川県障害者介護給付費等不服審査会 会長（2019.4～）

### 6 学内教育活動

- 1) 国家試験対策講座において「社会調査の基礎」を担当した。

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員

### 8 社会貢献

- 1) 社会福祉士実習指導者講習会において「実習スーパービジョン論（講義）及び「同（演習）」、講師（2019.6.29）
- 2) かながわ福祉サービス第三者評価推進機構 評価機関・評価調査者向け説明会，講師（2019.8.23）
- 3) 社会福祉法人横浜やまびこの里ヘルパーセンターやまびこ従事者研修，講師（2019.8.28）
- 4) 障害者グループホーム第三者評価 評価調査者フォローアップ研修会（神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉サービス第三者評価推進機構），講師（2019.12.26）
- 5) 横須賀高校スーパーサイエンスハイスクール事業 課題研究指導担当（1年生4名）

## 大島 憲子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 筒井孝子, 石川誠, 大島憲子, 他.: 介護プロフェッショナルキャリア段位制度評価者[アセッサー]講習テキスト. 東京; 一般社団法人シルバーサービス振興会; 2019.

### 2 学術論文

- 1) 西村 淳, 中村 美安子, 大島 憲子, 吉中 季子, 中越 章乃. 社会福祉専門職の専門性に関する意識 —卒業生調査の結果から—. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2020; 17(1): 113-121.
- 2) 城川美佳, 大島憲子, 小河原格也, 畑中高子, 山本妙子, 生田倫子, 他. 保健・医療・福祉分野の大学生における地域貢献活動への参加状況と 同活動参加への支援ニーズ. 神奈川県立保健福祉大学大学誌 2020; 17(1): 129-138.

### 3 その他の著作

- 1) 落合 三枝子, 大島 憲子. 月刊福祉; 論点「障害児・者の生活支援事業における看護師と介護福祉士の連携」; 全国社会福祉協議会; 2019; 46-49.

### 4 学会等での活動

- 1) 第10回日本認知症ケア学会大会 分科会において座長を務める（～現在に至る）

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

#### 【公的団体の委員】

- 1) 神奈川県社会福祉審議会 委員 (2018.8～)
- 2) 民生委員審査専門分科会 分科会長 (2018.11～)
- 3) 神奈川県大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画審議会 委員 (2019.6～)
- 4) かながわ感動介護大賞実行委員会 委員 (2018.7～)
- 5) かながわ感動介護大賞選考委員会 座長 (2018.7～)
- 6) 神奈川県住宅政策懇話会 委員 (2017.10～2020.3)
- 7) かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進等委員会 委員 (2015.9～)
- 8) 神奈川県在宅医療推進協議会委員 (2015.2～)
- 9) 神奈川県地域包括ケア会議 委員 (2015.2～)
- 10) 神奈川県地域包括ケア会議 副委員長 (2015.4～)
- 11) 横須賀市介護保険運営協議会 委員 (2014.9～)

#### 【学会等の委員】

- 1) 日本認知症ケア学会 評議員 (現, 代議員) (2006～)
- 2) 「日本の認知症ケア学会誌」査読委員 (2006～)
- 3) 「認知症ケアジャーナル」査読委員 (2006～)

- 4) 認知症ケア専門士論文審査員・面接員（2006～）
- 5) 認知症ケア専門士試験問題作成委員（2006～）
- 6) 認知症ケア専門士推進委員会委員（2016～）
- 7) 日本認知症ケア学会 各種褒章等委員会委員（2016～現在に至る）

## 6 学内教育活動

- 1) 【大学院】保健福祉学特別研究，介護福祉特論 【学部】介護福祉論，介護過程Ⅱ，認知症ケア論，介護技術演習Ⅱ，介護技術演習Ⅳ（医療的ケア），形態別介護技術演習Ⅰ等の視聴覚教材等作成
- 2) 介護福祉士コース面接試験・介護福祉士国家試験受験対策等担当
- 3) 茶道サークルの顧問

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会 委員 2019.4～

## 8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス
- 2) 三浦学苑高校 1年生主催，「よこすか・ゆめ・みらい」にアドバイザーとして参加。地域の課題を共有し，ゆめとみらいを描き出すイベントとして2019年8月18日（日）開催。

## 9 講演，放送

### 1) 基調講演

神奈川県大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第8期）審議会 基調講演  
テーマ：認知症施策はどのように進んでいくのか  
認知症施策推進大綱の理解と認知症の方とそのご家族を支える施策に繋げるために  
2019年6月23日（日）大和市保健福祉センター

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

### 1) 科学研究費補助金（基盤研究C）

「行動・心理症状（BPSD）に対する症候対応型認知症ケア技術の開発」  
研究代表者，研究期間：平成30年度～令和2年度，経費：研究補助金額：4,160千円，平成30年度（1,820千円）、令和元年度（780千円）、令和2年度（1,560千円），  
研究分担者：米津 亮，池田 学

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 令和元年度地域貢献研究センター助成 「認知症地域支援推進員におけるその役割のモデル構築に関する研究」研究代表者：大島 憲子，研究分担者：東野 定律
- 2) 令和元年度地域貢献研究センター助成 「高齢者ボランティア人材の確保・育成に向けた基礎調査」研究代表者：黒河内 仙奈，研究分担者：大島 憲子，末田千恵

## 川久保 寛 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 1 著書

- 1) 樋口範雄・関ふ佐子編著『高齢者法』(東京大学出版会、2019年)(分担執筆)担当「第2章第3節介護・福祉に関する法的課題」(57-74頁)。
- 2) 加藤智章編著『世界の病院・介護施設』(法律文化社、2020年)(分担執筆)担当「第2部介護施設 ドイツ」(140-154頁)。

### 2 学術論文

- 1) 川久保寛「行政による身寄りがない高齢者の終末期支援 ―横須賀市『エンディングプラン・サポート事業』を手がかりに―」週刊社会保障 3022号(2019年)48-53頁。
- 2) 川久保寛「高齢者の介護サービス利用支援と法 ―ケアマネジャー・ケアマネジメントを手がかりに―」社会保障法 35号(2019年)34-47頁。
- 3) 川久保寛「医療保険および介護保険の給付における所得と資産」社会保障法研究 10号(2019年)173-195頁。

### 3 その他の著作

- 1) 川久保寛「(紹介) 笠木映里ほか『社会保障法』(有斐閣、2019年)」健康保険 2019年9月号(2019年)32頁。
- 2) 川久保寛「(紹介) 菊池馨実『社会保障再考 <地域>で考える』(岩波新書、2019年)」週刊社会保障 3049号(2019年)33頁。
- 3) 池田悠・川久保寛「加藤智章教授の経歴と業績」北大法学論集 70巻6号(2020年)293-311頁。

### 4 学会等での活動

- 1) 川久保寛「行政による一人暮らし・身寄りがない者の終末期支援―身寄りがない高齢者から始まった横須賀市の取組みを手がかりに―」東京社会保障判例検討会・研究報告(於早稲田大学)2019年4月19日。
- 2) 川久保寛「高齢者の介護サービス利用支援と法 ―ケアマネジャー・ケアマネジメントを手がかりに―」日本社会保障法学会シンポジウム・研究報告(於愛媛大学)2019年5月25日。
- 3) 川久保寛「行政による一人暮らし・身寄りがない高齢者の支援とその位置づけ」社会福祉学科内研究会・研究報告(於神奈川県立保健福祉大学)2019年6月19日。
- 4) 川久保寛「医療保険および介護保険における自己負担と所得・資産」早稲田大学研究会・研究報告(於早稲田大学)2019年8月6日。
- 5) 川久保寛「高齢者の介護と介護サービス ―住まいの選択を中心に―」高齢者法研究会(福島合宿)・研究報告(於櫛平ホテル)2019年9月8日。
- 6) 川久保寛「ドイツの介護施設」東京社会保障判例検討会・研究報告(於早稲田大学)

2019年10月18日。

- 7) 川久保寛「日本における地域ケア会議の法と実務」韓国社会保障法学会シンポジウム・研究報告（於国立ソウル大学）2019年11月8日。
- 8) 川久保寛「ドイツの介護制度」東京社会保障法研究会・研究報告（於早稲田大学）2020年1月25日。

## 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 横須賀市社会福祉協議会・よこすか市民後見人等運営事業推進会議委員（2013年10月1日から現在まで。2015年6月2日から副委員長）
- 2) 横須賀市・地域包括支援センター総評担当（2014年度から現在まで）
- 3) 日本社会保障法学会・編集委員（2016年12月から現在まで）
- 4) 横須賀市・障害者の情報・コミュニケーションに関する協議会委員（2019年4月から現在まで）

## 6 学内教育活動

- 1) （学部）社会保障論、権利擁護と成年後見制度、ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅱ、社会福祉基礎演習Ⅱ
- 2) （大学院）社会保障特論
- 3) （社会福祉士国家試験対策）社会保障論、権利擁護と成年後見制度、就労支援サービス、更生保護、模擬試験

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 国家試験連絡担当（2015年4月から現在まで）
- 2) オープンキャンパス担当（2015年4月から現在まで）
- 3) 研究委員会（2019年4月から現在まで）
- 4) 研究委員会動物実験専門部会（2019年4月から現在まで）

## 8 社会貢献

- 1) 横須賀市大津地域包括支援センター・地域ケア会議委員（2016年11月から現在まで）

## 9 講演，放送

- 1) 川久保寛「実習マネジメント論」社会福祉士実習指導者講習会（於神奈川県立保健福祉大学）、2019年6月22日。
- 2) 川久保寛「社会保障論」神奈川県ソーシャルワークの視点を持った教員の養成研修・講義（於神奈川県立保健福祉大学）、2019年8月9日。
- 3) 川久保寛「高齢者と介護①②」上智大学公開講座・講演（於上智大学）2019年11月6日・20日。
- 4) 川久保寛「高齢者福祉 ―介護保険、成年後見制度を中心に―」東京都社会保険労務士会社会保障制度研修会・講演（於東京都社会保険労務士会館）2019年11月12日。

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 川久保寛「持続可能な社会保障制度構築のための病院等施設サービス機能に関する総体的比較研究」科研基盤 A (研究代表・加藤智章北海道大学大学院教授) 研究分担者、2015年4月から2020年3月まで、50,000円。
- 2) 川久保寛「地域の再生を通じた持続可能な社会保障制度の再構築」科研基盤 B (研究代表・菊池馨実早稲田大学法学学術院教授) 研究分担者、2019年4月から2022年3月まで、200,000円。

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) 川久保寛「ドイツ地域福祉における介護支援拠点の実践とその意義 ―現地調査による実態の把握と文献研究―」学長推薦研究費研究代表者、2019年4月から2020年3月まで、797,700円。
- 2) 川久保寛「介護保険における現金給付の導入とその影響 ―介護サービス提供者の私的雇用の可能性―」研究助成 B (奨励研究) 研究代表者、2019年4月から2020年3月まで、220,938円。

## 川村 隆彦（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 1 著書

- 1) 川村隆彦共著（2019）「4章ソーシャルワークの理論とアプローチ」『ソーシャルワークの理論と実際の基盤』へるす出版

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本社会福祉学会『社会福祉学』査読委員（2006. 1～）
- 2) 日本ソーシャルワーク学会『ソーシャルワーク学会誌』査読委員（2013. 10～）
- 3) 逗子市地域包括ケア会議委員（2018. 4～）

### 6 学内教育活動

- 1) 学部において、「ソーシャルワーク I」「ソーシャルワーク II」「ソーシャルワーク演習 I」「ソーシャルワーク演習 II」「ソーシャルワーク実習」「ソーシャルワーク実習指導 I・II」「社会福祉専門演習 I・II」「卒業論文」を担当した
- 2) 大学院において、ソーシャルワーク特論を担当した。

### 7 学内各種委員会活動

- 1) FD・SD 委員会委員長（2019. 4～）

### 8 社会貢献

- 1) 愛知県厚生連主催の研修会にて、「エンパワメント」をテーマに、対人支援者へのスキルトレーニングを行う。
- 2) 八戸学院大学短期大学部（幼児保育学科）よりの依頼で、保育士のリカレント教育のためのスキルトレーニングを行う。
- 3) 東京都保健福祉財団主催の研修会にて、「パワーレスとエンパワメント」をテーマに地域包括の社会福祉士等へのスキルトレーニングを行う。
- 4) 東京都社会福祉士会生涯研修センター主催「ソーシャルワーク基礎研修」において認定社会福祉士のための理論・アプローチのトレーニングを行う。
- 5) 横須賀ソーシャルワーカー連絡会からの依頼で、「エンパワメント」をテーマに、ソーシャルワーカーへのスキルトレーニングを行う。
- 6) 東京都社会福祉士会生涯研修センター主催「ソーシャルワーク基礎研修」において倫理綱領に関する研修を行う。

## 福士 貴子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

1) 横須賀市 児童福祉審議会 委員

2) 同児童福祉審議会措置分科会 副委員長.

基本的に毎月開催される分科会において，市児童相談所より提出された事例に関する審議や里親登録に関する審議などを行った.

### 6 学内教育活動

1) 大学院修士課程において「ソーシャルワーク特論Ⅱ」を分担で担当した.

2) 学部において「ソーシャルワークⅣ」「社会福祉基礎演習Ⅱ」「ソーシャルワーク演習Ⅰ」「ソーシャルワーク演習Ⅱ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」「ソーシャルワーク実習指導Ⅱ」「ソーシャルワーク実習」「社会福祉専門演習Ⅱ」「卒業論文」を担当した.

3) 国家試験対策講座において「相談援助の基盤と専門職」を担当した.

### 7 学内各種委員会活動

1) 学部教授会議事録確認

2) 地域貢献研究センター地域貢献部門会議 委員

### 8 社会貢献

1) 実践教育センターの教育・研修講師

「多職種連携推進課程」において，経験年数のある，あらゆる年齢層，職種の受講生に，個別支援・チームアプローチとして，「相談支援の基本 面接の姿勢と技法」の講義と演習を合計 12 時間担当した.



## 行實 志都子 (大学院保健福祉学研究科兼務)

### 2 学術論文

- 1) 行實志都子・青柳智夫. 雇用主への間接的な介入支援の試み. 日本職業リハビリテーション学会 33 (1) p 38-42
- 2) 川口真実・行實志都子. 地域生活を支援する福祉職の医療と介護の意識について—自由記述による連携の意識と共通認識の明確化—. 日本福祉大学社会福祉論集 141 p 83-94
- 3) 行實志都子・八重田淳. 精神障害者当事者団体のピアサポート活動における職業的妥当性について—フォーカスグループ—. 駒澤社会学研究 53 p 1-16
- 4) 行實志都子. ピアサポートによる精神障害者の生涯発達に関する研究—ピアスタッフが考えるピアサポートと仕事—. 精神保健福祉ジャーナル輝き合う街で 90, 55-60
- 5) 行實志都子・川口真実. 地域生活を支援する福祉専門職の医療と介護の連携—医療と介護分野における連携促進研修を実施して—. 駒澤社会学研究 54p31-44

### 4 学会等での活動

- 1) 学会発表：川口真実・行實志都子「地域生活を支援する福祉職の医療と介護の意識について—自由記述による連携の意識と共通認識の明確化—」社会福祉学会
- 2) 学会発表：行實志都子・金井緑「地域生活を支援する福祉専門職の医療と介護の連携～医療と介護分野における福祉専門職の連携促進研修を実施して～」日本精神保健福祉士協会全国大会

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 三芳町自立支援協議会 会長 2010.4.1～ 埼玉県三芳町の障害者総合支援法における自立支援協議会の会長を務める.
- 2) ふじみ野市精神保健福祉連絡協議会 委員 2008.4.1～ 埼玉県ふじみ野市が主催する精神障害者支援に係る機関や家族、学識経験者が集まり、ふじみ野市の精神障害者への支援を検討する.
- 3) 社会福祉法人結の会 理事 2013.1.1～ 新宿区にある就労継続支援 B 型を実施する社会福祉法人であり、その会の理事を務める.
- 4) 川崎市障害者自立支援委員会 会長 2016.4.1～
- 5) 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会 精神医療・権利擁護委員会 委員 2016.6.1～
- 6) 日本精神保健福祉士協会の精神保健部 権利擁護委員会での委員である.
- 7) 神奈川県精神保健福祉士協会 理事 2015.6.～  
神奈川県精神保健福祉士協会において、副会長を務める

### 6 学内教育活動

- 1) 行實ゼミ第 5 期の学生が、横浜市の六浦の包括支援センターと福井記念病院認知症

病棟の精神保健福祉士の協力を得ながら「認知症かもと思ったら」という認知症家族へのガイドブックを制作した。横須賀市、川崎市の高齢者向け傾聴の会へ配り活用してもらっている。

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 広報委員会に所属
- 2) オープンキャンパス担当

## 8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス委員 8月9日（準備）8月10日・11日
- 2) 横須賀高校 Principia II の担当。担当する。2年間の研究結果をまとめる。

## 9 講演，放送

- 1) 横須賀市 NPO 法人ビーイング久里浜 在宅傾聴の会 研修会 2019.8
- 2) アステラス製薬 ピアサポート研修 2019.7 2019.9
- 3) 川崎市精神障害者地域生活支援センターはるかぜ ピアサポート研修 2019.10.
- 4) 川崎市相談支援専門員 現任者研修 2019.11 2019.12
- 5) 小田原市ピアサポート研修 2019.11
- 6) 川崎市 傾聴ボランティア「やすらぎ」研修 2020.1

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 厚労科研；障害者の地域移行及び地域生活支援のサービスの実態調査及び活用推進のためのガイドライン開発に資する研究 分担研究者
- 2) 厚労科研；障がい者が快適な日常生活を営むための食事提供等の実態把握及び改善手法の検証等のための研究 分担研究者

## 吉中 季子（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 村上研一・吉中季子「神奈川県内における人口増加地域と人口減少地域の比較研究—藤沢市と横須賀市の人口と産業、新生活、福祉・貧困の状況を中心に—」『商学論纂』（中央大学商学研究会）第 61 巻第 3・4 号 pp.215-279.  
執筆担当は第Ⅲ章「市民生活と福祉の状況」、第Ⅳ章「『子どもの貧困調査』にみる横須賀市・藤沢市の子育て世帯の実態」 pp248-279.

### 3 その他の著作

- 1) 〈テキスト〉一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編（2019）（執筆者多数につき省略）『社会福祉士国家試験過去問解説集 2019』中央法規,pp83-85
- 2) 〈書評〉三具淳子著『妻の就労で夫婦関係はいかに変化するのか』ミネルヴァ書房 2018 年『しんくみ』2019 年 5 月号（2019 年 5 月 10 日）
- 3) 〈資料〉西村淳・中村美安子・大島憲子・吉中季子・中越章乃（2020）「社会福祉専門職の専門性に関する意識-卒業生調査の結果から」『神奈川県立保健福祉大学大学誌』第 17 巻第 1 号

### 4 学会等での活動

- 1) 「女性と年金一家族モデルの弊害の検証」日本年金学会 於：東京/JJK 会館（2019 年 10 月 24 日）
- 2) 「DV 被害者における経済的暴力—DV 被害者のインタビュー調査を踏まえて—」日本社会福祉学会第 67 回全国大会 於：大分/大分大学 2019 年 9 月 21 日
- 3) 「社会福祉専門職の専門性に関する意識—社会福祉系大学卒業生の調査結果から—」日本社会福祉学会第 67 回全国大会 於：大分/大分大学 2019 年 9 月 22 日

### 5 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 貧困研究会（学会） 運営委員（2017 年 3 月～現在）  
事務局委員（2018 年 3 月～現在）  
研究助成委員（2019 年 3 月～現在）
- 2) 社会政策学会 春季大会企画委員会（2018 年 9 月～現在）
- 3) 日本社会福祉学会 代議員（2018 年 4 月～現在）
- 4) 日本がん看護学会 倫理委員会委員（外部委員・文化社会科学系）（2018 年～現在）

### 6 学内教育活動

- 1) 学部授業科目：公的扶助論、現代社会と福祉、社会福祉の歴史と現代社会、ソーシャルワーク実習指導、人権とジェンダー（オムニバス担当）
- 2) 大学院授業科目：低所得者福祉特論
- 3) 社会福祉士国家試験対策にて、「公的扶助論」、「現代社会と福祉」を担当

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会（通年）
- 2) 公立大学協会社会福祉学系部会 担当
- 3) ソーシャルワーク教育連盟 担当

## 8 社会貢献

- 1) 神奈川県 かながわ子ども支援会議 副委員長 （2018年7月~現在）
- 2) 葉山町民生委員推薦会委員（神奈川県葉山町）（2016年11月~現在）
- 3) 三浦市男女共同参画懇談会委員 委員長（神奈川県三浦市）（2019年1月~現在）
- 4) 神奈川県弁護士会人権賞選考委員（2018年10月~現在）
- 5) Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 国内助成 選考審査委員（2018年7月~現在）
- 6) 特定非営利活動法人 女性サポート Asyl（あじーる）（生活困窮者支援）理事長

## 9 講演, 放送

- 1) 神奈川県立保健福祉大学春季市民公開講座「つながり」於：かながわ県民センター（横浜市）テーマ：「つながりを求める人々ー女性と子どもの貧困の実態からー」（2019年5月11日）
- 2) 社会福祉士実習指導者講習会 講師「実習指導概論」担当（2019年6月22日）
- 3) 自治体問題研究所主催研究会「横須賀市の人口減少と産業、市民生活、格差、貧困」テーマ：横須賀市の市民生活と格差・貧困 於：横須賀文化会館（2019年6月23日）
- 4) 神奈川県教育委員会主催「ソーシャルワークの視点を持つ教員研修」於：神奈川県立保健福祉大学 テーマ：「女性と子どもの貧困」（2019年8月9日）
- 5) 横須賀市立東高校 出前授業 （2019年12月2日）
- 6) 横須賀地区栄養士連絡協議会 研修会講師 於：神奈川県立保健福祉大学  
テーマ：よこすかの子どもの実態ー「横須賀市子どもの生活などに関するアンケート」結果からー （2019年12月17日）
- 7) 三浦市男女共同参画研修（令和元年度人権啓発活動地方委託事業）  
於：三浦市役所（神奈川県三浦市）「ドメスティックバイオレンスについて考えよう」  
（2020年2月18日）
- 8) 自治体問題研究所主催研究会「横須賀市の人口減少と産業、市民生活、格差、貧困」  
テーマ：横須賀におけるひとり親家庭の抱える諸課題について 於：ヴェルグよこすか  
（2020年3月8日）

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費補助金(基盤研究(C))課題番号 18K02152「単身女性の公的年金制度と貧困に関する研究」2018-2020年度 研究代表者
- 2) 科学研究費補助金(基盤研究(A))課題番号 16H02047 「子どもの貧困に関する総合的研究：貧困の世代的再生産の過程・構造の分析を通して」 2016-2019年度 分担研究者（研究代表者 松本伊智朗（北海道大学））

- 3) 厚生労働省平成 31 年度社会福祉推進事業「居住支援の在り方に関する調査研究事業」  
(特定非営利活動法人抱樸) 作業部会委員

11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B (奨励研究)「シングルマザーのライフステージにおける貧困形成要因に関する研究」研究代表

14 その他

- 1) (新聞インタビュー)『朝日新聞』「広がる無料学習塾 子どもの貧困」2019 年 6 月 17 日
- 2) (新聞インタビュー)『北海道新聞』 「〈水曜討論〉低年金をどうする一個人単位の制度が必要」2019 年 10 月 23 日
- 3) (新聞インタビュー)『北海道新聞』「全世代型社会保障検討会議中間報告 老後の安心ほど遠く」2019 年 12 月 20 日

## 石井 忍（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 2 学術論文

- 1) 石井忍, 王維, 中村美安子、入所者の重度化に対応するユニットケアの体制に関する研究—特別養護老人ホームにおける現状と課題—、大学誌 2020 年第 17 巻第 1 号 93-101

### 4 学会等での活動

- 1) 入所者の重度化に対応するユニットケアの体制に関する研究、第 32 回日本保健福祉学会学術集会、口頭発表 2019.10

### 5 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 神奈川県介護養成施設協会運営委員 2003.4～
- 2) 介護福祉士国家試験実技試験委員 2012.6～2019.5

### 6 学内教育活動

- 1) 大学：介護福祉実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、介護総合演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、介護技術演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、形態別介護技術演習Ⅱ、レクリエーション活動援助法、介護過程Ⅰ、Ⅱ、介護技術方法論、社会福祉基礎演習Ⅰ、Ⅱ
- 2) 大学院：介護福祉特論
- 3) 実践教育センター：教員・教育担当者養成課程 介護コース「介護技術論」

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター国際協働部門  
米軍横須賀病院訪問学生引率担当 2020.2
- 2) 進路支援ワーキング

### 8 社会貢献

- 1) シャローム浦上台 第三者委員. 2010.4～
- 2) 横浜市地域ケアプラザ指定管理者選考委員会 委員長 2019.12～
- 3) 社会福祉法人きしろ社会事業会評議員 2017.4～

### 14 その他

- 1) 石井忍, 王維, 中村美安子 (2019). 神奈川県内のユニットケアを実施する特別養護老人ホーム 4 カ所にヒアリング調査を実施. 2019 年 4 月～6 月
- 2) 石井忍, 松田愛美, 中村美安子 (2020). 神奈川県内のユニットケアを実施する特別養護老人ホーム 180 カ所を対象に「ユニットケアにおける食事介助等に関する調査」を実施. 2020 年 2 月

## 岸川 学（大学院保健福祉学研究科兼務）

### 3 その他の著作

- 1) 岸川学（2020.3）「支援とはなにかー福祉サービスの特徴と専門職の役割」, 令和元年度新任福祉・介護施設等職員合同交流・研修会報告, 神奈川県社会福祉協議会.

### 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県エアロビック連盟専門委員会諮問委員. 2011.5～
- 2) 鎌倉市障害者福祉計画推進委員会委員長. 2011.8～
- 3) 横須賀市障害支援区分等判定審査委員会委員. 2012.9～
- 4) 横須賀市障害とくらしの支援協議会実務者運営会議委員. 2013.4～
- 5) 横須賀市障害とくらしの支援協議会くらしを支える連絡会会長. 2013.4～
- 6) 神奈川県立岩戸養護学校評議会委員. 2014.6～
- 7) 鎌倉市自立支援協議会全体会委員. 2016.4～
- 8) 横須賀・三浦障害福祉圏域障害者支援協議会会長. 2016.4～
- 9) 社会福祉法人みなと舎評議員.2017.6～
- 10) 一般社団法人花信風基幹相談支援センター事業受託検討委員会ワーキンググループ委員. 2017.6～2019.7
- 11) 自閉症者支援者サポートネットワーク「AS-Net かながわ」運営委員. 2018.12～
- 12) 厚木市障がい児相談支援アドバイザー. 2019.4～2020.3
- 13) 横須賀市立福祉援護センター指定管理者選考委員会委員長. 2019.7～2020.3
- 14) 神奈川県発達障害サポートネットワーク推進協議会部会長. 2019.12～

### 6 学内教育活動

- 1) 保健医療福祉論Ⅰ, ソーシャルワークⅢ, ソーシャルワーク演習Ⅰ, ソーシャルワーク実習Ⅱ, ソーシャルワーク実習, ソーシャルワーク実習指導Ⅰ, ソーシャルワーク実習指導Ⅱ, 社会福祉基礎演習Ⅰ, 社会福祉基礎演習Ⅱ, 形態別介護技術演習Ⅱ「知的障害を伴う自閉症の人への支援（1回）」を担当.
- 2) H.S.C（ほっとするクラブ）, 卓球サークル, 剣道サークル, 顧問.
- 3) サマースクール2019・おひサマー2019のサポート. 2019.8.14～8.20
- 4) 社会福祉士国家試験対策講座「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」「相談援助の理論と方法」を担当. 2019.12
- 5) 発達障害者支援に関する学生自主研究会「マナブジョン」のサポート. 2012.12～
- 6) 神奈川県主催「共生社会実現フォーラム」参加学生へのサポート. 2019.12.15

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 研究助成選考専門部会委員. 2018.4～
- 2) 新入生オリエンテーション担当. 2019.4～

## 8 社会貢献

- 1) 2019（令和元）年度神奈川県立保健福祉大学実習指導者養成教育（社会福祉士実習指導者講習会）の企画・運営ならびに講義「実習プログラミング論」、演習「スーパービジョン論」を担当した。2019.6
- 2) 神奈川県立保健福祉大学・神奈川県教育委員会令和元年度ソーシャルワークの視点を持った教員の養成研修において「発達障害の理解と対応」を担当した。2019.8
- 3) 「自閉症者ボランティア」の養成，横須賀・三浦地区自閉症児・者親の会における学生ボランティアのコーディネート・自閉症に関する講義を実施。2019.11
- 4) 本学で開催した「よこすか障害福祉 café2019 夏」の連絡調整等。2019.7.20
- 5) 社会福祉法人横須賀基督教社会館における自閉症児支援のコンサルテーション。2017.12～
- 6) 社会福祉法人県央福祉会三浦創生舎における自閉症者支援のコンサルテーション。2018.9～
- 7) 自閉症支援者サポートネットワーク「AS-Net かながわ」の立ち上げと運営。2018.12～
- 8) 神奈川県相談支援体制充実強化事業の事例検討会，研究会における専門的コンサルテーションの実施。2019.7～

## 9 講演，放送

- 1) 講演：「コミュ障になってみよう！-当事者の気持ちに近づこう」厚木市相談支援事業所勉強会。2019.4.24
- 2) 講演：「障害のある人への虐待を防ぐために-支援とは何かを考える-」。ぴーすケア虐待防止研修会。2019.4.25
- 3) 講演：「人生 80 年をより良く生きるために-障害のある人の地域生活を考える-」。湘南三浦地区特別支援教育研究会。2019.5.7
- 4) 講演：「相談支援あるある-そうは言っても、聞いてよ、岸川さん！」厚木市相談支援事業所勉強会。2019.5.20
- 5) 講演：「どうする、厚木！？」。厚木市相談支援事業所勉強会。2019.5.27
- 6) 講演：「発達障害の子どもたちの理解と支援」。第 44 回全国学童保育指導員学校南関東会場。2019.6.2
- 7) サブトレーナー：「第 22 回自閉症療育者のためのトレーニングセミナー」。神奈川県自閉症児・者親の会連合会。2019.7.27～7.31
- 8) コーディネーター：「AS-Net かながわ実践報告会」。AS-Net かながわ。2019.10.19
- 9) 講演：「良い支援者をめざして」。令和元年度新任福祉・介護施設等職員合同交流・研修会，神奈川県・神奈川県社会福祉協議会。2019.11.8，12.6
- 10) 講演：「より良い支援を目指して-「人権」を考える-」。横須賀市障害児通所支援事業所連絡会。2019.11.27
- 11) 講演：「支援困難な利用者への対応-コンピテンシーを高めよう！-」。三浦しらとり園職員研修会。2019.12.3
- 12) 講演：「発達障害の子どもたちの理解と支援」。逗子市放課後児童クラブ指導員研修会。



2019.12.19

- 13) 講演：「支援者としてのアンガーマネジメントー支援困難な人との向き合い方ー」. 社会福祉法人星谷会法人研修会. 2019.12.23
- 14) 講演：「これからの社協ワーカーが行う個別支援と地域支援のあり方を考える」. 令和元年度神奈川県内市町村社協職員合同研究協議会 KANAGAWA SHAKYO WORKEW'S FORUM. 2020.1.15
- 15) 講演：「支援困難な発達障害の人と向き合うー行動障害の理解と対応ー」. 令和元年度神奈川県発達障害者支援センター支援者向け研修. 2019.1.22
- 16) 講演：「支援困難な発達障害の人への対応」, 厚木市自閉症児・者親の会主催講演会. 2020.2.8
- 17) 講演：「意思決定支援とは何か・・・? “本人” のよりよい生活のために考える!!」神奈川県立子ども自立生活支援センター令和元年度第2回人権研修. 2020.2.21

## 井上 夏子

### 2 学術論文

- 1) 「精神障害を抱える当事者と専門職によって創生される『場』『環境』『コミュニティ』－『安心』を具現化するために－」『社会福祉学』明治学院大学大学院紀要, 第44号, p11 - 21.

### 4 学会等での活動

- 1) 第55回日本精神保健福祉士協会・学術集会（名古屋国際会議場）に参加し、研究や教育にかんする示唆を得た。
- 2) 第8回日本精神保健福祉学会（武蔵野大学）に参加し、研究や教育にかんする示唆を得た。
- 3) 第36回日本ソーシャルワーク学会（春季大会・淑徳大学）に参加し、研究や教育に関する示唆を得た。

### 6 学内教育活動

- 1) 社会福祉学科において精神保健福祉士課程の必修科目である「精神障害者の生活支援システム」「精神科リハビリテーション学」を担当した。
- 2) 社会福祉学科において精神保健福祉士課程の必修科目である「精神保健福祉援助実習」及び「精神保健福祉援助演習」の補佐的役割を担った。
- 3) 社会福祉学科2年次の「社会福祉基礎演習Ⅱ」のクラス担当として、指導にあたった。
- 4) 精神保健福祉士課程の学生の学習上の相談に応じ、指導を行った。
- 5) 精神保健福祉援助実習における実習機関の指導者と連携し、巡回や電話相談などの機会をもって、学生の円滑な実習の実施に努めた。
- 6) 新入生のチューターとして、相談と交流の機会の確保を支援した。

### 7 学内各種委員会活動

- 1) オープンキャンパスの学科担当教員として、学生の活動の相談・支援・指導を行った。また、実際の運営にかんして、スケジュール管理、来校者対応、会場整備に従事した。

### 8 社会貢献

- 1) 横須賀市障害区分等認定審査会の審査委員として、審査会の審議に参加した。

## 種田 綾乃

### 2 学術論文

- 1) 小塩靖崇, 佐藤さやか, 市川健, 下平美智代, 種田綾乃, 山口創生, 高井敏子, 藤井千代(2019). 障害者就業・生活支援センターにおける精神障害者の就労支援に関する全国調査. 日本社会精神医学会雑誌, *28(3)*, 246-254.
- 2) 種田綾乃, 山口創生, 吉田光爾, 贅川伸幸, 伊藤順一郎(2020). 精神科医療機関における他職種アウトリーチチームに携わるスタッフのストレングス志向による支援態度:利用者とスタッフの双方の視点から. 神奈川県立保健福祉大学誌, *17(1)*, 13-25.
- 3) 山口創生, 水野雅之, 種田綾乃, 相田早織, 澤田宇多子, 小川亮, 小塩靖崇, 御園恵将, 濱田由紀, 藤井千代, 相川章子(2020). 障害福祉サービス事業所におけるピアサポーターの有無とアウトカムとの関連:前向き縦断研究.臨床精神医学,*49(2)*, 277-288.

### 4 学会等での活動

- 1) 秋山剛, 種田綾乃, 小藤幹恵, 船山道隆, 宇田川健:非自発的入院・治療～「拘束」をなくす実践と身体管理について～. 第6回こころのバリアフリー研究会総会, 東京, 2019年5月26日.(シンポジスト・座長)
- 2) 山口創生, 種田綾乃, 相川章子:地域福祉サービス事業所におけるピアサポーターの有無によるアウトカムの比較一縦断研究(PAL-J study). 日本精神保健福祉学会 第8回日本精神保健福祉学会 全国学術研究集会, 東京, 2019年6月2日.
- 3) 伊藤順一郎, 福井里江, 松谷光太郎, 山口創生, 藤田英親, 種田綾乃, 板垣貴志:共同意思決定を支援するコンピュータシステム SHARE の開発:その効果と今後への期待. 第115回日本精神神経学会学術総会 シンポジウム「共同意思決定」を生む対話についての検討～患者の権利、意思とはなにか～, 新潟, 2019年6月22日.
- 4) 西村淳, 新保幸男, 中村美安子, 吉中季子, 中越章乃, 種田綾乃:社会福祉専門職の専門性に関する意識. 神奈川県立保健福祉大学学内研究報告会, 神奈川, 2019年7月3日.
- 5) 種田綾乃, 山口創生, 三宅美智, 彼谷哲志, 田中洋平, 栄セツコ, 坂本智代枝, 内布智之, 中田健士, 岩上洋一, 門屋充郎, 岩崎香:障害者ピアサポーター養成研修受講者の働くうえでの意識・知識の変化. 第55回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第18回日本精神保健福祉士学会学術集会, 愛知, 2019年8月31日
- 6) 岩崎香, 田中洋平, 東海林崇, 坂本智代枝, 栄セツコ, 田中洋平, 山口創生, 種田綾乃, 岩上洋一, 中田健士, 彼谷哲志, 内布智之, 門屋充郎:地域での自立生活を支援するピアサポート活動～その現状と課題～. 第55回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第18回日本精神保健福祉士学会学術集会, 愛知, 2019年8月31日
- 7) 西村淳, 新保幸男, 中村美安子, 吉中季子, 中越章乃, 種田綾乃:社会福祉専門職の専門性に関する意識—社会福祉系大学卒業生の調査結果から—. 日本社会福祉学会第67回秋季大会, 大分, 2019年9月21日.
- 8) 種田綾乃, 佐竹直子, 中田健士, 鈴木江一, 池田直矢, 佐藤由美子:みんなで考える!

デイケア改革. リハビリ全国フォーラム 2019, 東京. 2019年9月22日. (企画・シンポジスト)

## 5 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本精神保健福祉士協会 学会誌投稿論文等査読小委員会 査読担当者 (2017年10月～現在)
- 2) 日本精神障害者リハビリテーション学会 研修委員 (2018年7月～現在)
- 3) こころのバリアフリー研究会 プログラム委員 (2018年7月～現在)

## 6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目: 社会福祉基礎演習 I・II (分担)、ソーシャルワーク実習指導 I・II (分担)、ヒューマンサービス総合演習 (補助)
- 2) ソーシャルワーク実習の事前・事後指導、ソーシャルワーク実習指導者懇談会・実習報告会の運営、社会福祉士実習指導者講習会の運営

## 7 学内各種委員会活動

- 1) 地域貢献研究センター研究支援部門 委員
- 2) 実習センター運営委員会 委員
- 3) 入学式・卒業式実行委員会 委員
- 4) オリエンテーション委員
- 5) 研究倫理委員会 補助

## 8 社会貢献

- 1) 秦野市教育委員会・教育研究所 専門相談員 (スクールソーシャルワーカー)・第三者委員 (2018年4月～現在)
- 2) 海老名市教育委員会 海老名市いじめ対策調査スーパーバイザー (2019年10月～2020年3月)
- 3) 平塚保健福祉事務所秦野センター 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 アドバイザー (2019年10月～現在)
- 4) 精神障がい者ピアサポート専門員養成研修 企画委員・講師 (2016年4月～現在)
- 5) ピアサポートを担う人材の活用を推進するための調査及び検討に関する委員会 委員 (2018年4月～現在)
- 6) ピアサポート文化を広める研究会 委員 (2017年9月～現在)
- 7) あいメンタルクリニックリハビリセンター 講師 (2018年9月～現在)、WRAP® (Wellness Recovery Action Plan) プログラムの開催・講師 (2019年4月6日、5月18日、6月8日、7月20日、8月17日、9月20日、11月2日、12月21日、1月25日、2月15日、3月21日)
- 8) 秦野子ども支援プロジェクト「ゆう」 会員 (2017年4月～現在)
- 9) SHARE 普及推進委員会 委員 (2017年4月～現在)

## 9 講演, 放送

- 1) 障害者ピアサポートの専門性を高めるための研修に係る講師を担える人材の養成及び普及のための研究班主催の「精神障がい者ピアサポート専門員養成研修」の専門研修の講師を担当した。東京, 2019年11月9-10日。
- 2) 横浜ピアスタッフ協会主催の「ピアマスター講座」において、「ゲスト講話」と「実習心得」の講義を行った。横浜, 2019年11月17日。
- 3) 千葉県精神障害者自立支援事業協会主催の「令和元年度千葉県精神障害者ピアサポート専門員養成研修」において、「ピアサポート専門員総論」についての講義を行った。千葉, 2020年1月12日。
- 4) 平塚保健福祉事務所秦野センター主催の「精神障害者ピアサポーター普及啓発研修」において、「ピアサポートとは」についての講義と、「ピアサポーターの可能性」についてのピアサポーターとの掛け合いトーク、「トークセッション:ピアサポーターの魅力について語ろう」のシンポジウムの座長を行った。神奈川, 2020年1月30日。
- 5) 総合福祉サポートセンターはだの(地域活動支援センターぱれっと・はだの)主催の「ピア学習会」にて「ピアサポート活動の振り返り」の講師・ファシリテーターを務めた, 神奈川, 2020年2月20日。

## 10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 種田綾乃. 精神科医療機関におけるピアスタッフの実態と効果的な活用の可能性, 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究(B), 2016年4月～2020年3月。(研究代表者)
- 2) 相川章子, 濱田由紀, 荒井浩道, 種田綾乃. 精神保健福祉領域のピアサポートによる福祉的予防に関する探索的研究, 公益財団法人ひと・健康・未来研究財団, 2019年9月1日～2020年8月31日。(研究分担者)
- 3) 岩崎香, 秋山剛, 藤井千代, 山口創生, 種田綾乃, 宮本有紀他. 障害者ピアサポートの専門性を高めるための研修に係る講師を担える人材の養成及び普及のための研究, 厚生労働省科学研究費助成金 障害者政策総合研究事業, 2019年4月～2021年3月。(研究分担者)
- 4) 岩崎香, 秋山浩子, 安部恵理子, 磯田重行, 岩上洋一, 内布智之, 大隅薫, 門屋充郎, 彼谷哲志, 金在根, 後藤時子, 栄セツコ, 坂本智代枝, 四ノ宮恵子, 種田綾乃他. ピアサポートを担う人材の活用を推進するための調査研究及びガイドライン作成のための研究, 令和元年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業, 2019年4月～2020年3月。(研究協力者)
- 5) 田村綾子, 藤井千代, 行實志都子, 鈴木孝典, 東美奈子, 飯山和弘, 岩上洋一, 岡部正文, 岡田祐樹, 門屋充郎, 金川洋輔, 小船伊純, 小沼聖治, 相馬大祐, 種田綾乃, 他. 障害者の地域移行及び地域生活支援のサービスの実態調査及び活用推進のためのガイドライン開発に資する研究, 厚生労働省科学研究費補助金 障害者政策総合研究事業, 2019年4月～2020年3月(研究協力者)。

## 12 受賞

- 1) 小塩靖崇, 佐藤さやか, 市川健, 下平美智代, 種田綾乃, 山口創生, 高井敏子, 藤井千代: 障害者就業・生活支援センターにおける精神障害者の就労支援に関する全国調査. 日本社会精神医学会雑誌, *28(3)*, 246-254. が日本社会精神医学会の優秀論文賞を受賞した。

## 14 その他

- 1) 医療法人大和会 西毛病院 精神科デイケア「精神障がいを持つ方のためのリカバリーワークブック」 表紙イラスト

## 松田 愛美

### 6 学内教育活動

- 1) 学部担当科目：介護総合演習Ⅰ、介護総合演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(分担)、形態別介護技術演習Ⅰ・Ⅱ(分担)、介護技術演習Ⅰ・Ⅱ(分担)、介護技術方法論(分担)、介護福祉実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(分担)、レクリエーション活動援助法(分担)、介護過程Ⅰ(分担)、社会福祉基礎演習Ⅰ(分担)
- 2) 介護フェア in かながわ学生ボランティア調整(2019年11月)
- 3) 社会福祉士国家試験対策授業の実施(2019年12月6日)
- 4) 介護福祉士国家試験対策授業の実施(2019年12月20日、26日)

### 7 学内各種委員会活動

- 1) 2019年度卒業・修了式／入学式実行委員
- 2) 入試業務(推薦入試、センター試験、前期一般、後期一般)

### 8 社会貢献

- 1) オープンキャンパス学生対応(2019年8月10日)
- 2) 社会福祉法人ユーアイ 21 施設内研究発表大会外部評価者(2019年10月21日)
- 3) 三浦市社会福祉協議会日常生活自立支援事業契約締結審査会委員(通年)
- 4) 社会福祉法人ユーアイ 21 太陽の家 逸見倶楽部 運営推進会議委員(通年)

### 14 その他

- 1) 石井忍, 松田愛美, 中村美安子(2020). 神奈川県内のユニットケアを実施する特別養護老人ホーム188カ所を対象に「ユニットケアにおける食事介助等に関する調査」を実施。2020年2月
- 2) 神奈川県介護福祉士養成施設連絡協議会運営委員(通年)